**平成２７（2015）年度　かながわ難病相談・支援センター**C:\Users\nanren\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\ZR2JNH7I\lgi01a201406181200[1].jpg

神奈川県難病ピアサポート研修実施のご案内

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＊ピアPEERとは、同じ体験を有する仲間

●**目的**

難病相談支援センター事業は、２００３年より都道府県を実施主体としてセンター設置が始まり、方法はさまざまですが、専門職とピアサポーター（ピア相談員）が相談業務に携わってきました。また２０１５年施行「難病患者に対する医療等に関する法律」、指定難病医療費制度対象疾患の拡大、「難病患者に対する医療等の総合的な推進を図るための基本的な方針」の中でも、難病患者や家族の相談に携わる人材育成、質の向上、ピアサポート（同じ体験を持つ人が相互に支えあうこと）の重要性について示唆しています。

こうしたことから、かながわ難病相談・支援センターでは、すでに難病の相談業務についている人はその質の向上を、今後相談業務につく予定のある人、希望している人、関心がある人には、ピアサポートの大切さを知り、難病とともに生活する力を高めていただけるよう、研修を実施することにしました。

●**要項**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | 2015年12月20日(日)　10:00～16:00 |
| 場所 | 横浜市社会福祉センター８F会議室　　　　＊桜木町駅前すぐ　ぴおシティそば  横浜市中区桜木町1-1横浜市健康福祉総合センター内　　☎045-201-2060 |
| 募集人数 | ４０名程度 |
| 対象者 | かながわ難病相談・支援センター相談員・NPO法人神奈川難病連加盟団体会員、  他患者会会員、県内にお住まいの難病の方やそのご家族 |
| 講師 | 臨床心理士 谷口須美恵先生  昭和大学横浜市北部病院子どもセンター  NTT東日本関東病院精神神経科　東京都スクールカウンセラー |
| スケジュール | 【午前】10:00-12:00  ・ピアサポート・セルフヘルプとは  ・ピアの支援と専門職の支援  ・電話相談の注意点  ・ワーク（電話と対面　傾聴）  ＊12:00-13:00 昼休み　館内にレストラン、自販機、近くにコンビニあり  【午後】13:00-16:00　(15分休憩あり)  ・伝え方　アサーション  ・ワーク　相談場面を設定した対話  ・まとめ　質疑応答 |
| 募集期間 | 2015年11月20日から定員に達するまで　　　＊参加費無料 |
| 応募方法 | 別紙申込用紙に必要事項を記入し、FAX、郵送いずれか. |

**H27(2015)年度かながわ難病相談・支援センター神奈川県難病ピアサポート研修申込書**

年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 所属団体名 |  |
| 疾患名 |  |
| 参加者情報 | 【お名前（ふりがな）】  【立場】  当事者・家族・事務局・相談員・ボランティア・その他 　　　　　　　　＊○で囲んでください  【患者会入会】（　　　　　　　年目）  【相談業務経験】ある（例：月に何回で何年間など　　　　　　　　　　　　　　　　）・なし  【何か相談業務に関連するような資格があれば、差支えない範囲で】  【連絡先】  住所：〒  電話：  FAX： |

●**お問い合わせ**

★☆----------------------------------------------------------------☆★  
かながわ難病相談・支援センター  
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2-14F  
TEL 045-312-1121(県民センター代表-内線3400)  
FAX 045-321-2651/mail kanagawa-ncsd@etude.ocn.ne.jp  
URL http://nanbyou-shien2014.jimdo.com/  
★☆----------------------------------------------------------------☆★